

日本食品免疫学会2018 in 星陵会館

日本食品免疫学会2018が11月15、16日に星陵会館(東京都千代田区)にて、「ココロとからだを支える食品免疫学～発酵食品と免疫～」という大会テーマの下、開催されました。本研究室からは「ウシ乳腺上皮細胞を用いたイムノバイオティック評価系構築に関する基礎的研究」という題目で高木(M1)がポスター発表を行いました。また、北澤春樹准教授はシンポジウム1の座長を担当しました。

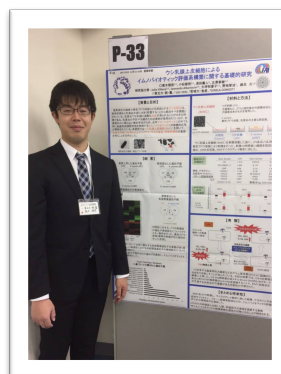
発酵食品に関する45題のポスター発表や3部から構成されたシンポジウム、そして九州大学の須藤教授による特別講演が行われ、いずれも活発な議論が交わされました。今回学んだことを今後の研究活動に生かしていきたいと思います。



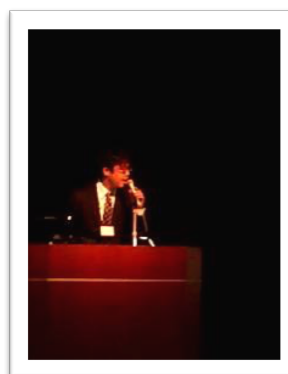
北澤春樹准教授



会場入り口にて



M1 高木理宏



作成: M1 高木